

科目名	あそび技能演習 「手作り保育教材製作」		担当教員	深谷ベルタ		
			担当形態	オムニバス・単独		
テキスト	必要に応じて資料を配布する。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期

講義概要

■到達目標

- ・保育者に対して現場で期待される基礎的制作技能を身につけ、実践できる。
- ・自ら課題を設定し、製作物を完成させる。

■授業の概要

<第1回～第6回>

教育実習Ⅱまで身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題達成度の確認テストを行う。

<第7回以降>

1年次の「こども文化」および「あそび基礎演習Ⅰ、Ⅱ」（「表現」）にまたがる授業内容です。手作りの教材やおもちゃを製作し、または保育者になることを前提にし、将来必要となるものを作ります。積み木、はめ込みパズル、抱っこ人形、紙芝居、折り紙図鑑とパネルシアターは人気の高いアイテムですが、ペープサート、パペット、フェルトのおもちゃ等も作れます。但し、製作物は原則として自分の物となるため、材料費も自己負担となることにご注意下さい。

■授業計画

<第1回～第5回>

テーマ

- ①つくって、あそぶ
- ②パネルシアター製作（舞台一式及び演目2つ）
- ③絵本概論・お話を体験する
- ④言葉をつかったゲームやあそび
- ⑤ゲームとダンス
- ⑥指導案の作成と音楽表現あそび

<第6回～第15回>

第6回 課題達成度の確認

— 手作り教材及びおもちゃ製作コース

第7回 製作物の決定、製作プラン作成及び素材と道具等の準備

第8回 製作① 製作開始（授業ごとにドキュメンテーション作成、提出、確認）

第9回 製作②

第10回 製作③

第11回 製作④

第12回 製作⑤

第13回 製作⑥

第14回 製作物の仕上げ（ドキュメンテーションのまとめ、提出、必要に応じて発表）

第15回 レポート作成および提出

※実習終了後は基本的に個別に製作活動に取り組むこととなります。

※保育現場で喜ばれ、また必要とされる保育教材が多くあり、特に製作に時間がかかるパネルシアターが不足がちです。完成度が高く、良質な作品を提供できれば喜ばれます。

■準備学習

円滑に活動できるため1年次に使用した持ち物のセット（道具類）を毎回ご持参下さい。

■評価方法

- ・課題達成度 — 80%
- ・まとめのレポートおよびポートフォリオの完成度 — 20%

参考文献	取り組まれる課題により適宜配布する。	特記事項	・課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。 ・材料費が自己負担となることにご注意ください。 ・各自で制作したものは一時的に教室内に保管できますが、コース終了後必ず持って帰るようにしてください。
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目
		保	保育の内容・方法に関する科目

科目名	あそび技能演習 「つくって、あそんで、考える」		担当教員	池谷潤子				
			担当形態	オムニバス・単独				
テキスト	幼少年教育研究所「新版 遊びの指導 乳・幼児編」同文書院	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期		
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者に対して現場で期待されている基礎技能を身につけ、実演できる。 ・手あそび、パネルシアター、音楽遊び、身体遊びなどの活動するための技能を身につける。 ・様々な表現活動を展開する保育者としての姿勢を身につける。 ・幼稚園教育実習での活動をイメージした指導案の作成と活動を展開できる。 <p>■授業の概要</p> <p>〈第1回～第6回〉 教育実習Ⅱまでに身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題確認テストを行う。</p> <p>〈第7回以降〉 身の回りにある素材を使った遊びから、どのように子どもたちと音楽・造形・運動あそびが集団活動として展開できるかを考える。前半は教育実習のために習得すべき保育実技（手遊び、ペープサート、パネルシアターなど）を製作し、個人で練習、部分実習案の作成、他の学生を対象とした部分実践を行う。</p> <p>後半は、絵本を導入として造形あそび、わらべうた、パネルシアターの製作（自己課題）と発表を通して、保育現場において「子ども達自身が表現、発表する」ためのヒントとなる活動を体験する。</p> <p>■授業計画</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>〈第1回～第5回〉</p> <p>テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>〈第6回～第15回〉</p> <p>第6回 課題確認テスト</p> <p>第7回 手遊び、パネルシアターを学び、製作・実践する</p> <p>第8回 運動あそび、造形あそびを学び、活動案を考える</p> <p>第9回 製作活動から集団あそびに展開する活動案を考える</p> <p>第10回 活動の実践</p> <p>第11回 絵本「よるのようちえん」から粘土遊びへの展開</p> <p>第12回 絵本「ニノのまち」から立体製作（紙）への展開</p> <p>第13回 わらべうたと子どもの育ち オルフ木琴を使った即興表現と作品作りについて</p> <p>第14回 保育実習をイメージして作成したパネルシアターの実践</p> <p>第15回 授業のまとめとレポート作成</p> </td> </tr> </table> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内で出された課題について、活動案を考え、準備・実践を行うこと。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み（製作物や実技での確認） — 30% ・授業での取り組み（ワークショップへの積極的な取り組みや発言内容） — 30% ・レポート — 40% 							<p>〈第1回～第5回〉</p> <p>テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p>	<p>〈第6回～第15回〉</p> <p>第6回 課題確認テスト</p> <p>第7回 手遊び、パネルシアターを学び、製作・実践する</p> <p>第8回 運動あそび、造形あそびを学び、活動案を考える</p> <p>第9回 製作活動から集団あそびに展開する活動案を考える</p> <p>第10回 活動の実践</p> <p>第11回 絵本「よるのようちえん」から粘土遊びへの展開</p> <p>第12回 絵本「ニノのまち」から立体製作（紙）への展開</p> <p>第13回 わらべうたと子どもの育ち オルフ木琴を使った即興表現と作品作りについて</p> <p>第14回 保育実習をイメージして作成したパネルシアターの実践</p> <p>第15回 授業のまとめとレポート作成</p>
<p>〈第1回～第5回〉</p> <p>テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p>	<p>〈第6回～第15回〉</p> <p>第6回 課題確認テスト</p> <p>第7回 手遊び、パネルシアターを学び、製作・実践する</p> <p>第8回 運動あそび、造形あそびを学び、活動案を考える</p> <p>第9回 製作活動から集団あそびに展開する活動案を考える</p> <p>第10回 活動の実践</p> <p>第11回 絵本「よるのようちえん」から粘土遊びへの展開</p> <p>第12回 絵本「ニノのまち」から立体製作（紙）への展開</p> <p>第13回 わらべうたと子どもの育ち オルフ木琴を使った即興表現と作品作りについて</p> <p>第14回 保育実習をイメージして作成したパネルシアターの実践</p> <p>第15回 授業のまとめとレポート作成</p>							
参考文献	特になし。	特記事項	課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。					
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目					
		保	保育の内容・方法に関する科目					

科目名	あそび技能演習 「言葉とお話であそぼう」		担当教員	高 森 智 子		
			担当形態	オムニバス・単独		
テキスト	適宜プリントを配布します。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期

講義概要

■到達目標

- ・保育者に対して現場から期待されている基礎技能を身につけ、実践できる。
- ・幼児期における言葉の発達や習得の仕方を理解し、年齢に応じて適切な言葉あそびができる。
- ・日本語や声の響きを楽しみ、それを子どもにも伝えることができる。
- ・お話の世界を理解し、身体で表現することを通して他者に伝えることができる。

■授業の概要

<第1回～第6回>

教育実習Ⅱまでに身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題確認テストを行う。

<第7回以降>

人と人がコミュニケーションを行うにあたって、「言葉」は欠かすことのできないツールである。その「言葉」は、文字で表されるだけでなく、音声として発せられたり、表情やジェスチャーなどで示されたりもする。

そうした「言葉」を用いてどのような遊びが展開できるか、実践を交えながら学ぶ。

■授業計画

<第1回～第5回>

テーマ

- ①つくって、あそぶ
- ②パネルシアター製作
- ③絵本概論・お話会を体験する
- ④言葉をつかったゲームやあそび
- ⑤ゲームとダンス
- ⑥指導案の作成と音楽表現あそび

<第6回～第15回>

第6回 課題確認テスト

- 第7回 言葉とお話であそぼう①「言葉あそび・読書へのアニメーション（導入・実践）」
- 第8回 言葉であそぼう①「日本語の響きを楽しもう ～長台詞・オノマトペの絵本～」
- 第9回 言葉であそぼう②「日本語の響きを楽しもう ～詩・短歌・俳句～」
- 第10回 言葉であそぼう③「カルタで遊ぼう」
- 第11回 言葉とお話であそぼう②「言葉遊び・読書へのアニメーション（企画）」
- 第12回 言葉とお話であそぼう③「言葉遊び・読書へのアニメーション（発表・振り返り）」
- 第13回 お話であそぼう①「無言劇を演じてみよう」
- 第14回 お話であそぼう②「劇を作ってみよう」
- 第15回 お話であそぼう③「劇を発表しよう」

■準備学習

各テーマにおいて課題を出し、発表を行います。グループでの課題もあるので、各自自覚を持って取り組んでください。

また、無地の手帳を用意してください。

■評価方法

- ・授業への参加状況（課題への積極的な取り組み・発言） — 60%
- ・授業内容の理解（実技・発表・レポート等で確認） — 40%

参考文献	授業で適宜指示します。	特記事項	課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目
		保	保育の内容・方法に関する科目

科目名	あそび技能演習 「体を育てるあそび」		担当教員	益子 美土里				
			担当形態	オムニバス・単独				
テキスト	特になし。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期		
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者に対して現場から期待されている基礎技能を身につけ、実践できる。 ・子どもの発達段階に合わせたあそびを考案し、実践できる。 ・楽しくて安全性の高いあそびを考案し、実践できる。 ・体を育てるあそびについて理解し、実践できる。 <p>■授業の概要</p> <p><第1回～第6回> 教育実習Ⅱまでに身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題確認テストを行う。</p> <p><第7回以降> 体を動かす機会が減っている現代社会において、姿勢が悪く体力がない等、子ども達の体が危ないと言われています。そこで子どもたちが楽しくて自ら体を動かしたくなる運動あそびを通して、丈夫な体が育っていくことを知り、どんなあそびがあるのか実際に体験し、自分でもあそびを作り現場で実践できるようにする内容を行います。授業の中で実際に附属幼稚園に行き子ども達に指導する機会もあります。</p> <p>■授業計画</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><第1回～第5回> テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><第6回～第15回></p> <p>第6回 課題確認テスト</p> <p>第7回 附属幼稚園実習に向けての準備①</p> <p>第8回 附属幼稚園実習に向けての準備②</p> <p>第9回 附属幼稚園実習</p> <p>第10回 体を育てる動きとは</p> <p>第11回 鬼ごっこ</p> <p>第12回 ゲーム（パラシュート、フラフープ、ボール等）</p> <p>第13回 表現あそび</p> <p>第14回 課題1 表現・振り付け</p> <p>第15回 課題2 ゲーム・あそび</p> </td> </tr> </table> <p>■準備学習 授業で行ったことが確実に習得できるように確認・復習すること。</p> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み — 40% ・レポート — 20% ・課題テスト1、課題テスト2 — 40% 							<p><第1回～第5回> テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p>	<p><第6回～第15回></p> <p>第6回 課題確認テスト</p> <p>第7回 附属幼稚園実習に向けての準備①</p> <p>第8回 附属幼稚園実習に向けての準備②</p> <p>第9回 附属幼稚園実習</p> <p>第10回 体を育てる動きとは</p> <p>第11回 鬼ごっこ</p> <p>第12回 ゲーム（パラシュート、フラフープ、ボール等）</p> <p>第13回 表現あそび</p> <p>第14回 課題1 表現・振り付け</p> <p>第15回 課題2 ゲーム・あそび</p>
<p><第1回～第5回> テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p>	<p><第6回～第15回></p> <p>第6回 課題確認テスト</p> <p>第7回 附属幼稚園実習に向けての準備①</p> <p>第8回 附属幼稚園実習に向けての準備②</p> <p>第9回 附属幼稚園実習</p> <p>第10回 体を育てる動きとは</p> <p>第11回 鬼ごっこ</p> <p>第12回 ゲーム（パラシュート、フラフープ、ボール等）</p> <p>第13回 表現あそび</p> <p>第14回 課題1 表現・振り付け</p> <p>第15回 課題2 ゲーム・あそび</p>							
参考文献	「子どもがしっかり強くなるキッドピクス」 ハートフィールド・アソシエイツ 「子どものからだに危険な！」日本標準 「遊び図鑑」福音館書店	特記事項	課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合欠席扱いになります。					
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目					
		保	保育の内容・方法に関する科目					

科目名	あそび技能演習 「お話を楽しもう」		担当教員	山田典子																								
			担当形態	オムニバス・単独																								
テキスト	必要に応じて資料を提示します。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期																						
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者に対して現場で期待されている基礎技能を身につけ、実演できる。 ・お話を語り、絵本の読み聞かせ、紙芝居の演じ方を習得し、実践できる。 <p>■授業の概要、 <第1回～第6回> 教育実習Ⅱまでに身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題確認テストを行う。</p> <p><第7回以降> 子ども達は絵本やお話が大好きです。大人が読んでくれる絵本や、語って聞かせてくれるお話の世界に身をおいて、登場人物（人とは限りません）になって思いをめぐらせます。実際に体験できないこともお話の中で体験できるのです。このような体験をすることで想像力が豊かになり、それが新しいものを生み出していく創造力へと繋がっていきます。</p> <p>あなたは、絵本を読んでもらったり、お話を語ってもらって心地良さを体験したことがありますか。この授業を通して、お話を楽しむいろいろな方法を体験しましょう。</p> <p>授業では、絵本やお話などをお互いに読んだり語ったりする中で、子どもになったつもりで絵本やお話を楽しみます。その中から、どのような読み方や語り方が心地良いのかを体験し、自分の読み方や語り方を学びましょう。（絵本の読み聞かせ、紙芝居を演じ、お話を語っていただきます。）</p> <p>■授業計画</p> <table border="0"> <tr> <td><第1回～第5回> テーマ</td> <td><第6回～第15回></td> </tr> <tr> <td>①つくって、あそぶ</td> <td>第6回 課題確認テスト</td> </tr> <tr> <td>②パネルシアター製作</td> <td>第7回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く①</td> </tr> <tr> <td>③絵本概論・お話を体験する</td> <td>第8回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く②</td> </tr> <tr> <td>④言葉をつかったゲームやあそび</td> <td>第9回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く③</td> </tr> <tr> <td>⑤ゲームとダンス</td> <td>第10回 絵本の読み聞かせをする お話の語りを聞く お話の語りを体験する①</td> </tr> <tr> <td>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</td> <td>第11回 絵本の読み聞かせをする お話の語りを聞く お話の語りを体験する②</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第12回 学外演習の準備をする お話の語りを体験する③</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第13回 学外演習（千葉市生実保育所を予定）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第14回 学外演習の振り返りをする お話の語りを体験する④</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第15回 まとめ</td> </tr> </table> <p>■準備学習 毎回出す課題について、事前練習すること。</p> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話を1つ以上語る — 30% ・絵本の読み聞かせ、紙芝居を演じる — 30% ・提出物への取り組み（内容、提出状況等） — 20% ・課題への取り組み状況 — 20% 							<第1回～第5回> テーマ	<第6回～第15回>	①つくって、あそぶ	第6回 課題確認テスト	②パネルシアター製作	第7回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く①	③絵本概論・お話を体験する	第8回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く②	④言葉をつかったゲームやあそび	第9回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く③	⑤ゲームとダンス	第10回 絵本の読み聞かせをする お話の語りを聞く お話の語りを体験する①	⑥指導案の作成と音楽表現あそび	第11回 絵本の読み聞かせをする お話の語りを聞く お話の語りを体験する②		第12回 学外演習の準備をする お話の語りを体験する③		第13回 学外演習（千葉市生実保育所を予定）		第14回 学外演習の振り返りをする お話の語りを体験する④		第15回 まとめ
<第1回～第5回> テーマ	<第6回～第15回>																											
①つくって、あそぶ	第6回 課題確認テスト																											
②パネルシアター製作	第7回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く①																											
③絵本概論・お話を体験する	第8回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く②																											
④言葉をつかったゲームやあそび	第9回 絵本の読み聞かせ・紙芝居を演じ、お話の語りを聞く③																											
⑤ゲームとダンス	第10回 絵本の読み聞かせをする お話の語りを聞く お話の語りを体験する①																											
⑥指導案の作成と音楽表現あそび	第11回 絵本の読み聞かせをする お話の語りを聞く お話の語りを体験する②																											
	第12回 学外演習の準備をする お話の語りを体験する③																											
	第13回 学外演習（千葉市生実保育所を予定）																											
	第14回 学外演習の振り返りをする お話の語りを体験する④																											
	第15回 まとめ																											
参考文献	「えほんのせかいこどものせかい」日本エディタースクール 「お話のろうそく」東京子ども図書館 「お話について」東京子ども図書館 「ストーリーテリング」児童図書館研究会	特記事項	・課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。 ・授業内の課題に積極的に参加することを望みます。																									
			卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目																						
		保	保育の内容・方法に関する科目																									

科目名	あそび技能演習 「音楽表現遊びの援助のあり方 (実習指導案)」		担当教員	阿部友理				
			担当形態	オムニバス・単独				
テキスト	「こどものうた100」チャイルド社 「幼稚園教育要領解説」(文部科学省)	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期		
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者に対して現場で期待されている基礎技能を身につけ、実演できる。 ・幼児の表現遊びに関する実践技能を習得する。 ・保育指導案の作成について学び、実習指導案を2案以上作成できる。 ・劇遊びの創作、楽器遊びの実践を行う中で幼児の表現遊びにおける援助のあり方や環境構成を学び、検討できる。 <p>■授業の概要</p> <p><第1回～第6回> 教育実習Ⅱまでに身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題確認テストを行う。</p> <p><第7回以降> 音楽表現遊びを中心に豊かな感性や表現力を養い、多様なイメージをもつ保育者を目指すことを目的とします。また、様々な音楽表現活動を体験するとともに、受講生自身が創造し、討論や個人発表をする場を多く設定します。</p> <p>授業前半は、幼稚園実習における保育内容の検討や実習指導案作成をし、実習のシュミレーションをしていきます。後半は、劇遊びや楽器を使った表現遊びの創作過程において援助のあり方や環境構成を学びます。</p> <p>■授業計画</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><第1回～第5回> テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><第6回～第15回></p> <p>第6回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第7回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第8回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第9回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第10回 実習指導案について(発表・討論)</p> <p>第11回 幼稚園実習の振り返りとまとめ</p> <p>第12回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践①</p> <p>第13回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践②</p> <p>第14回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践③</p> <p>第15回 劇遊びの発表、音楽表現遊び・指導案作成のまとめ</p> </td> </tr> </table> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回課題カードに記載した課題を行った上で受講すること。 ・持ち物は前週に確認すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人発表・指導案作成 — 50% ・グループ討議や課題の積極的な取り組み・提出物 — 30% ・音楽劇創作・発表 — 20% 							<p><第1回～第5回> テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p>	<p><第6回～第15回></p> <p>第6回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第7回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第8回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第9回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第10回 実習指導案について(発表・討論)</p> <p>第11回 幼稚園実習の振り返りとまとめ</p> <p>第12回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践①</p> <p>第13回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践②</p> <p>第14回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践③</p> <p>第15回 劇遊びの発表、音楽表現遊び・指導案作成のまとめ</p>
<p><第1回～第5回> テーマ</p> <p>①つくって、あそぶ</p> <p>②パネルシアター製作</p> <p>③絵本概論・お話を体験する</p> <p>④言葉をつかったゲームやあそび</p> <p>⑤ゲームとダンス</p> <p>⑥指導案の作成と音楽表現あそび</p>	<p><第6回～第15回></p> <p>第6回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第7回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第8回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第9回 音楽表現遊び実践と指導案作成における内容の検討</p> <p>第10回 実習指導案について(発表・討論)</p> <p>第11回 幼稚園実習の振り返りとまとめ</p> <p>第12回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践①</p> <p>第13回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践②</p> <p>第14回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践③</p> <p>第15回 劇遊びの発表、音楽表現遊び・指導案作成のまとめ</p>							
参考文献	「続こどものうた200」チャイルド社 「こどものうた200」チャイルド社 「簡単メソッドコードで弾きうたい」カワイ出版	特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物：名札、今までに作成した指導案(幼稚園・保育所) ・課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。 					
	卒業・免許状・資格との関連		幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目			
		保	保育の内容・方法に関する科目					